

学校だより  
「まんだ」  
No. 2

# 自他を大事にする子供 学び続ける子供 共に未来を切り拓く子供



認める力

やりぬく力

表現する力

## 「俺、1年生の教室行ってくるわ！」

1年生の登校サポートをしている3年生の男の子。1年生と一緒に登校し、無事に児童昇降口まで連れてくると、「俺、（心配だから）1年生の教室行ってくるわ！」と、世話が焼けるなあと言わんばかりに友達に伝えています。すると、それを聞いた友達も「あっ、俺も1年教室に用事あるわ。」と仕方なく行くんですという雰囲気をおわせながら1年教室に向かっています。後輩のお世話を任された先輩も、本当は張り切っているんだなあとはほえましく思いました。



## ランチミーティングで運営会議

先日（4月14日）に新児童会リーダーの子供たち10人と、給食と一緒に食べながら、ミーティングをしました。私からは、学校運営の一部を児童会リーダーのみんなに担ってほしいということをお願いしました。そして、「自立つ仕事は自分のためにやっているけど、自立たない裏方の仕事は、他人（ひと）のためにやっている。例えば、トイレのスリッパを並べている人は、次に履く人のためにやっている。そんな、他人（ひと）のために働く人間になってほしい」と言う話をしました。



すると先日、児童会リーダーの人たちが校長室に訪ねてきて、「今年度の児童会スローガンを作ってみた。」というのです。

「自分のためだけじゃなく、相手のために思いやりのある行動を 一人一人ができる万田小」だそうです。私の思いも受け止めながら、わかりやすい言葉でスローガンを作ってくれたと思います。しばらく、校長室のホワイトボードに書いて眺めておくことにしました。

## たくさんの来校、ありがとうございました

授業参観・学級懇談会・引き渡し訓練では、多くの保護者の方々に参加いただき、ありがとうございました。「地域に開かれた学校」とよく言われますが、簡単に言うと、「来校者の多い学校」だと思っています。たくさんの方に、万田小のことを知つてもらうことになりますし、私たちも、多くの方に支えられていることを実感できます。



当日の挨拶でも申しましたが、共に子供の成長を願う者として、教職員と保護者が、まず「顔」をあわせて話をすることが重要だと思っています。そこで、今年度は、年度の早い段階で授業参観と学級懇談会を行いました。また、家庭訪問（玄関先訪問）を実施しているところです。子供が成長する過程においては、うまくいかないことも悩むこともあるかと思いますので、学校と家庭が、お互い相談し合って解決していくかと考えています。これからもどうぞよろしくお願ひします。

## 見てください！○○を作りました。

校舎を回っていると、2年生が粘土で何かしら作っています。少しのぞいてみました。…忠犬ハチ公のような作品を見つけました。「それは何？」と聞くと、「チワワ」と。確かに、粘土でチワワと書いてあります。すると、次から次に「見てください！○○を作りました。」と見せてくれました。みんな上手です。最後に見せてくれたのは、粘土の塊。これはいったい…？「脳みそ」だそうです。果たしてそれは、作りたいものだったのか？それとも、なんとなくできた形を見て脳みそにしたのか？その子の脳みそをのぞいてみないと分からぬなあと思ったところでした。



## ねえ、ねえ、園長先生？

校舎を回っていると、「校長先生、何してるんですか？」と、よく聞かれます。確かに、暇を持て余して、徘徊しているように見えます。「みんながちゃんと勉強しているか、見て回っているんだよ。」と答えることになっています。

先日は、1年生から「ねえ、ねえ、園長先生？」と言われました。自分で「園長先生」と声に出したものの、どうも違うような気がしたのでしょうか、語尾が疑問形でした。「校長先生だよ。」と答えました。「ねえ、ねえ、じいちゃん。」と言われなくてよかったです。